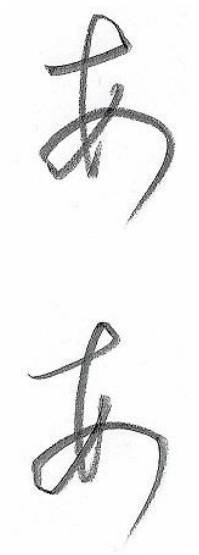
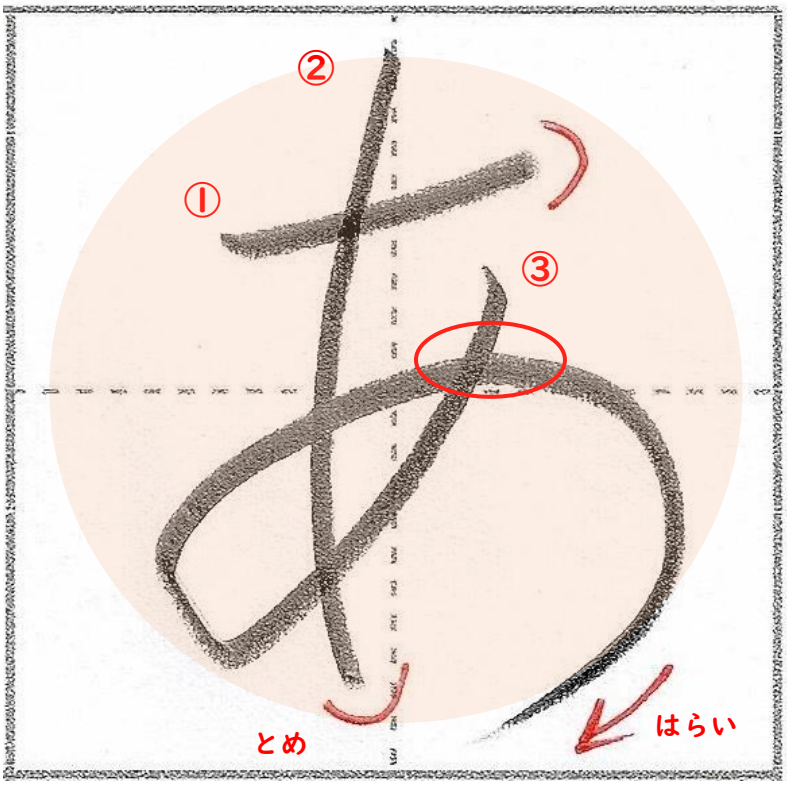
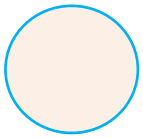
「あ」のポイント

●くずした字





●全体的な形



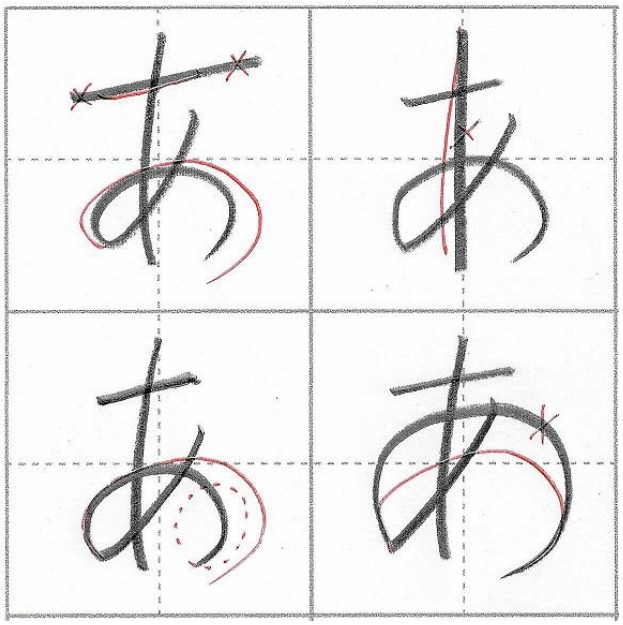
円

○は、マスの中心線とだいたい重なるところ。ここをめあてに、字の形をとりましょう。

●元になった漢字

「安」

●こうならないように注意



◎2画目は左に少しふくらむ。

◎丸はだいたいマスの下半分におさまるように。

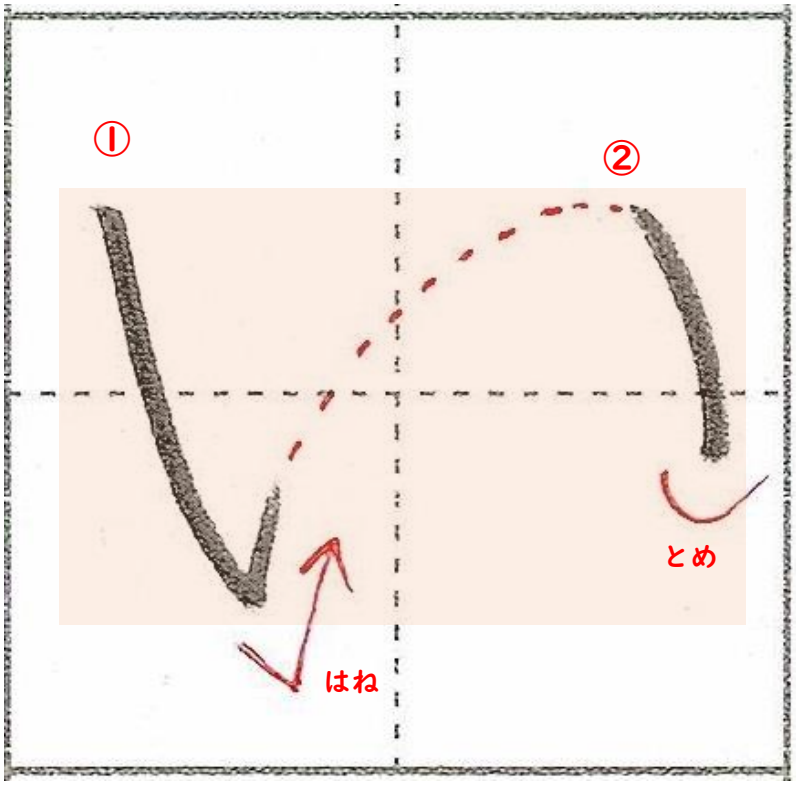
◎1画目は長くしない。下の丸を大きく。

◎丸の中に空間をつくる。

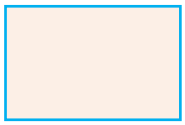
©書道研究 霽月会（せいげつかい）

「い」のポイント

●くずした字



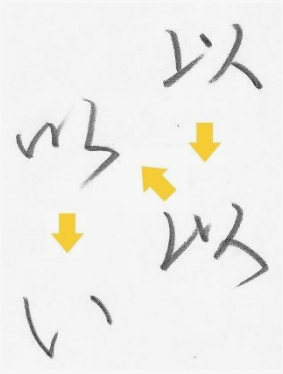
●全体的な形



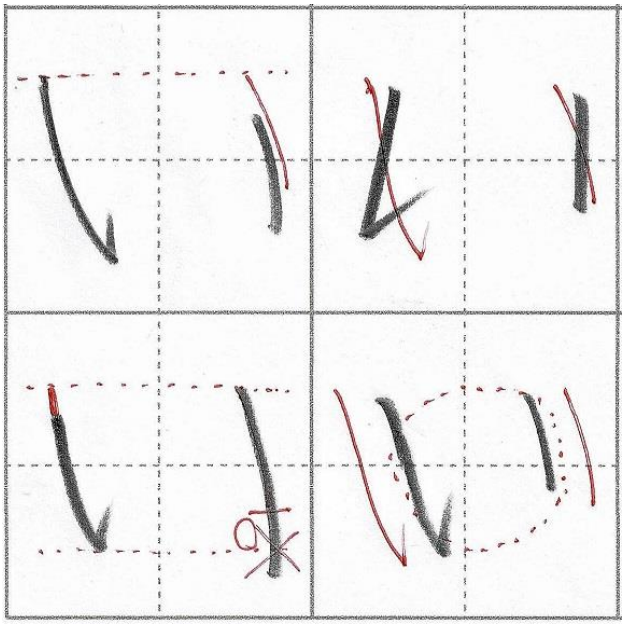
横長の長方形

●元になった漢字

「以」



●こうならないように注意



◎2つの画、左上から右下にむかう。

◎左と右の高さをそろえる。

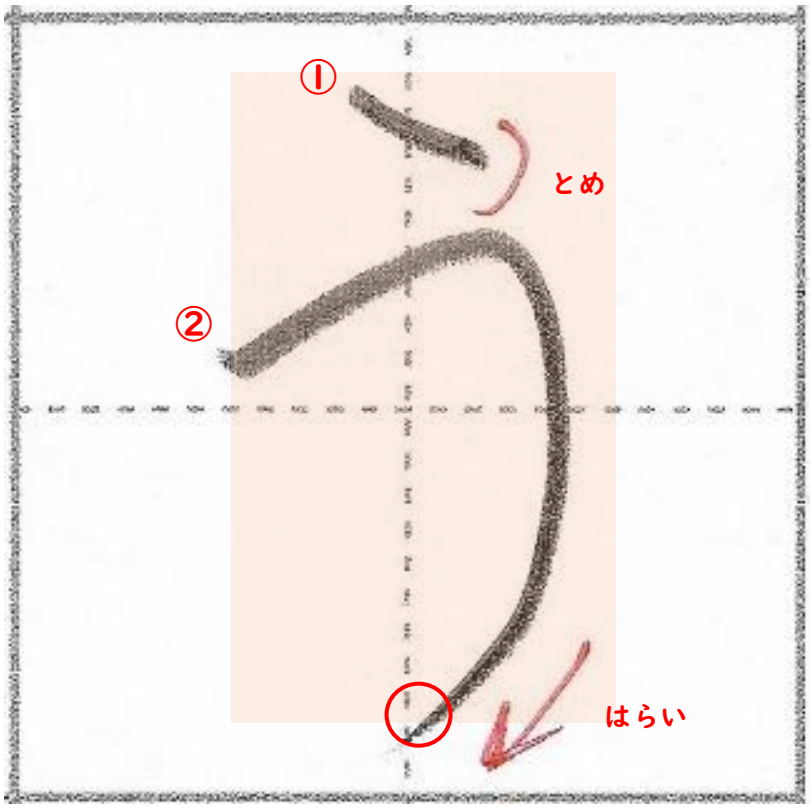
◎左右の広がり。間に大きな空間をつくる。

◎右の画のほうが短い。

©書道研究 霽月会（せいげつかい）

「う」のポイント

●くずした字



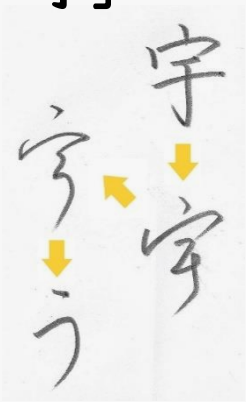
●全体的な形

縦長の長方形

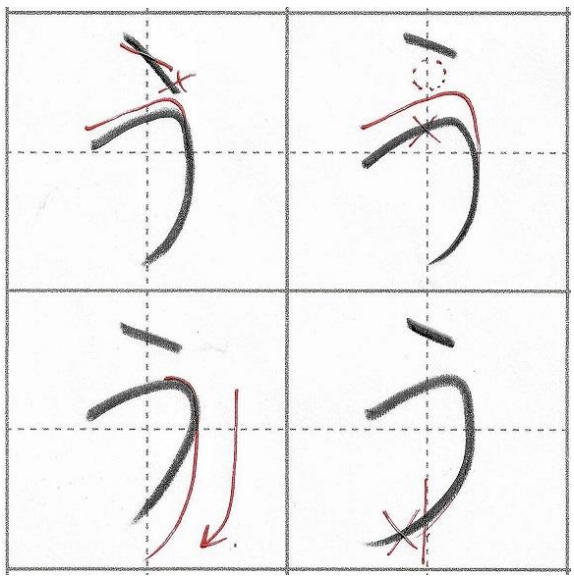
○は、マスの中心線とだいたい重なるところ。ここをめあてに、字の形をとりましょう。

●元になった漢字

「宇」



●こうならないように注意



◎2画目はまん中より上から書き始める。

◎はらいは左右のまん中あたりでおわる。

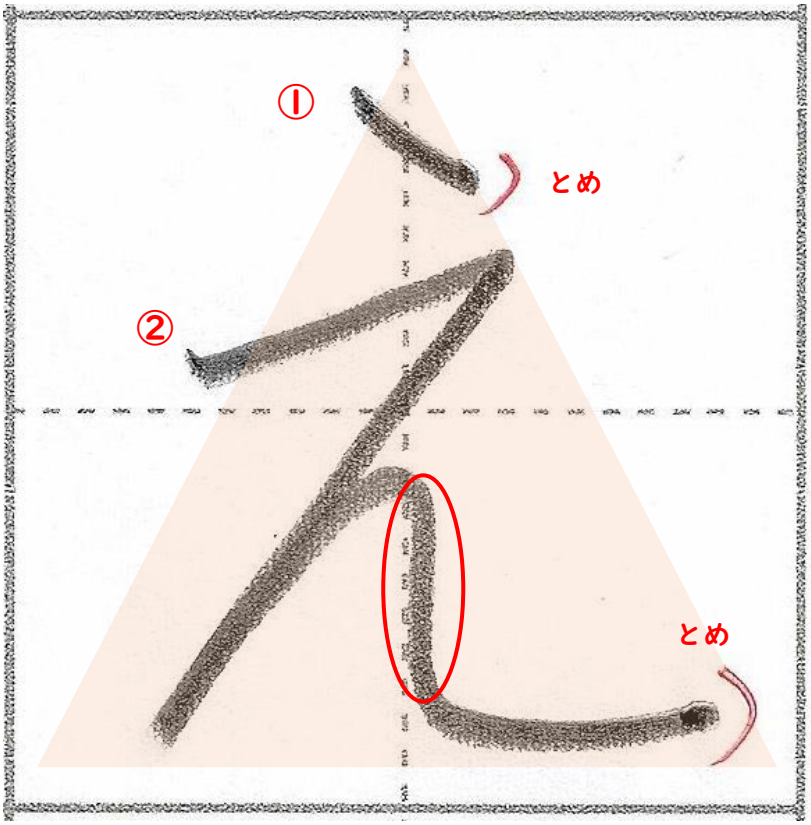
◎点はみじかくし、立てすぎない。

◎2画目は、右上→まっすぐ下→左下に進む。

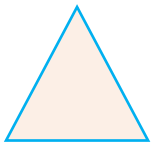
©書道研究 霽月会（せいげつかい）

「え」のポイント

●くずした字



●全体的な形



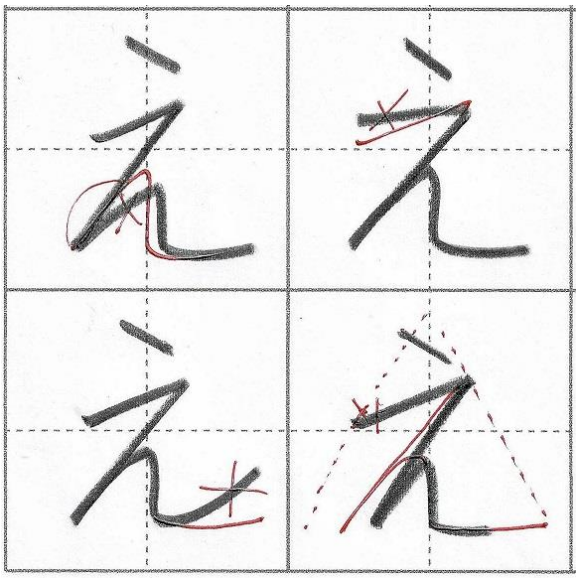
三角形

○は、マスの中心線とだいたい重なるところ。ここをめあてに、字の形をとりましょう。

●元になった漢字

「衣」

●こうならないように注意



◎2画目の始め、右上がりに。

◎左下からおりかえすとき、線を重ねる。

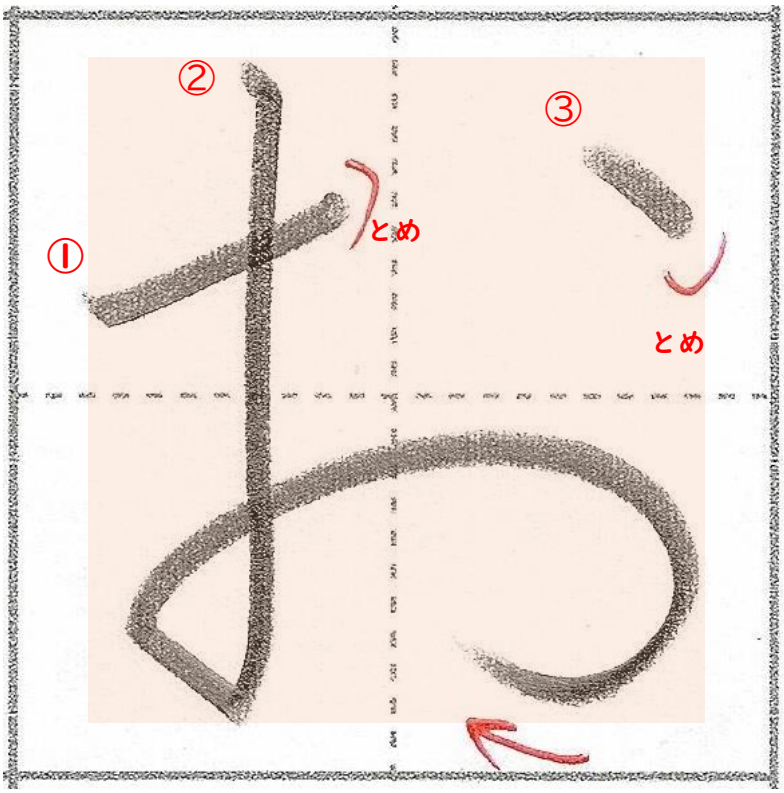
◎下の部分、左右の広がりをもたせる。

◎2画目のとめ、上にむかないように。

©書道研究 霽月会（せいげつかい）

「お」のポイント

●くずした字



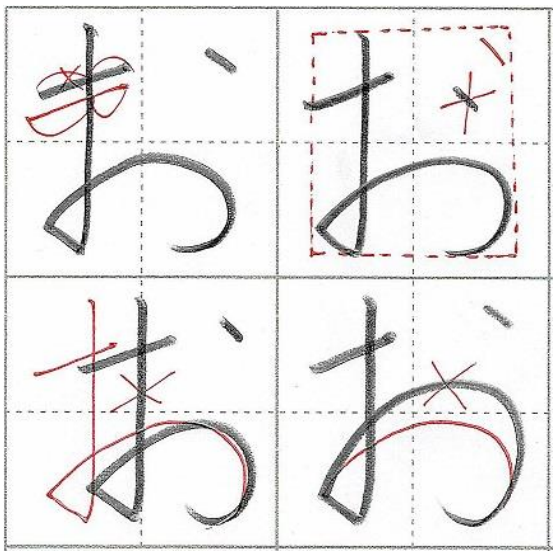
●全体的な形

正方形

●元になった漢字

「於」

●こうならないように注意



◎点は、はなす。全体が正方形になるように。

◎丸めるところ、マスの下半分におさめる。

◎1画目の横線の右のほうを、2画目が通る。

◎2画目、まん中より左に。

©書道研究 霽月会（せいげつかい）